



端正で神秘的な姿

一心院の

ほうこうおうじぞうぼさつざぞう  
放光王地蔵菩薩座像



谷地町にある一心院、その六角堂（地藏堂）内に安置されている「放光王地蔵菩薩座像」が、先月二十六日、二十番目となる大館市の有形文化財に指定されました。この像は、通称「くろがね地藏様」と呼ばれ、豆腐を供えて願をかけるご利益があるといわれており、参拝する人が絶えません。高さ一メートル、銅製の像の背面には、二七二四年（正徳四年）に一心院十一世心蓮社観音上人の弟子・根菅浄来大徳が、両親の供養のため願主施主となり寄進したことが銘記されています。鑄仏師の小松六兵衛と歌代治兵衛の共作で、端正な目鼻立ちに、永遠の彼方に向けられた静かな眼差しが神秘的な雰囲気を出し、穏やかな空間を創り出しています。



一八六八年（慶応四年）戊辰戦争の際、進攻してきた南部兵士がこの像の頭部を戦利品として持ち去ろうとしましたが、突然重くなると、そのまま放置し逃げ出したという言い伝えがあります。残念ながらこの戦火で一心院の本堂は焼失してしまいましたが、この像は残り、地域の人々から親しまれ続けてきました。

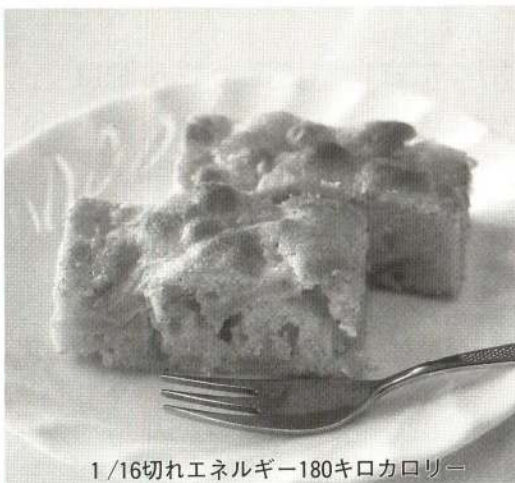
一心院の墓地には戦国時代の武将として名高い真田幸村の墓と伝えられるものもあります。二百八十年以上も親しまれてきた「くろがね地藏様」を訪ね、その端正で神秘的な姿に触れてみませんか。



## 今月のレシピ

リンゴを切って混ぜるだけの簡単ケーキ。ときには手作りのおやつでお茶の時間をお楽しみください。

### ざくざく アップルケーキ



1/16切れエネルギー180キロカロリー

- 材料
- ・リンゴ……………中3コ
  - ・レモン汁…1/2コ分
  - ・A { シナモン ……小サジ1/2
  - ・マーガリン………… 150g
  - ・さとう…………… 150g
  - ・卵…………… 3コ
  - ・B { 小麦粉………… 200g
  - ・ベーキングパウダー… 小サジ1/2
  - ・ラム酒……………大サジ1
- 作り方
- ①リンゴは皮をむいて6つに割り、芯を取り5mmの厚さに切り、Aをまぶす。
  - ②ボールにマーガリンを入れ、泡立て器でクリーム状にする。これにさとう、卵、ラム酒を加える。
  - ③Bを合わせてふるい②に混ぜ、さらに①を加える。
  - ④天板に紙（オーブンシートなど）を敷いて③を流し入れ、170℃のオーブンで約30分間焼く。
- ※アルミケースに入れて焼くか、または蒸しても良い。

一口メモ

オーブントースターで焼く場合はレシピの半量にします。竹ぐしをさして何もついてこなければ焼き上がりです。